

つちだの観戦記(令和元年初勝利)

第90回都市対抗野球東京都二次予選初戦東京ガス戦完勝

古田投手 4回無死満塁から継投 1点に治める好投//

四死球	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
安打	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
東京ガス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
明治安田生命	0	0	3	0	0	1	0	0	X	4
四死球	0	1	0	0	0	1	0	0		2
安打	0	0	4	2	0	2	0	0		8

東京ガスバッテリー

白井(5・2/3)・菅野(1・1/3)・木村(1)・・・山内

明治安田生命バッテリー

高橋(3)・古田(6回)・・・道端

二塁打 島田(明治安田生命)

第90回都市対抗野球東京都二次予選東京ガス戦の先発大役を任されたのは新人高橋裕也投手(明大) 1回～3回までノーヒットに抑えるも4回先頭打者にレフト前に初安打され次打者を3塁正面のゴロに抑え併殺打かと思った瞬間三塁手が弾きエラーとなり無死1・2塁のピンチ後けん制悪送球で無死3塁・2塁となり次打者をデットボールを出し無死満塁の大ピンチ。ここで成島監督はベテラン古田投手を投入しライト大飛球の犠打で1点献上するも四球で再度1死満塁のピンチに変わりは無いが後続を連続三振でピンチを切り抜けた。以後8回まで三者凡退の好投9回1死後ピッチャー強襲の内野安打をとするも次打者をピッチャーライナーに打取り1塁ランナーを挟殺しダブルプレーで試合終了のサイレンが球場を響き立てた。

攻撃陣も3回1死後8番道端選手・9番宮川選手・1番高瀬選手(新人・明大)の3連打で1死満塁2番島田選手積極的に初球をレフト線上に2点タイムリー二塁打で先取点、3番新城選手レフトへ犠打で高瀬選手3点目のホームイン。6回先頭3番新城選手センター前クリーンヒット犠打と7番井村選手のセンター前へのタイムリーで追加点(4点目)は大きな追加点となった。

今日のヒーローはチーム一丸となって戦った選手諸君と4回のピンチに古田投手の熱闘は後光がさしていた。

昨年の継投失敗をベテラン古田投手を継投させた継投策はお見事、成島監督に拍手を送りたい。

今日の勝利は次回NTT東日本に勝利しないと半減してしまう。次回もベンチと選手が一体となって戦ってほしい。頑張れ明治安田生命//

明治安田生命メンバー表と応援歌を別途添付いたします。

スナップ写真を別シートに掲載いたしました。

2019年5月22日

土田唯雄



試合前応援団に挨拶



試合前のスコアボード



先発 高橋投手



3回 先制タイムリー二塁打の島田選手



3回 道端選手・宮川選手ホームイン



6回井村選手のタイムリーで新城選手 ホームイン



4回1死満塁から連続三振獲得の古田投手の頑張り



6回裏の攻撃前の円陣

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
東京ガス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
明治安田生命	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	4	8	2

SPEED 127 km/h

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	UMPIRE	TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
東京	7	4	D	3	6	5	8	2	9	P	PL	1B	2B	3B	6	5	4	9	3	D	7	2	8	P
京	笠	小	地	中	石	坂	山	小	菅	清	峯	玉	三	6	高	島	新	泉	大	小	井	道	宮	古
ガ	楠	引	山	川	井	内	田	野	水	山	置	浦	6	瀬	田	城	澤	野	川	村	端	川	田	田
ス	川	林	引	山	川	井	内	田	野	水	山	置	浦	6	瀬	田	城	澤	野	川	村	端	川	田

6回追加点のスコアボード



試合終了応援団感謝の挨拶

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
東京ガス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0
明治安田生命	0	0	3	0	0	1	0	0	X	0	4	8	2

SPEED 120 km/h

TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	UMPIRE	TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
東京	7	4	D	3	6	5	8	2	9	P	PL	1B	2B	3B	6	5	4	9	3	D	7	2	8	P
京	笠	小	地	中	石	坂	山	白	木	清	峯	玉	三	6	高	島	新	泉	大	小	井	道	宮	古
ガ	楠	引	山	川	井	内	田	村	水	山	置	浦	6	瀬	田	城	澤	野	川	村	端	川	田	田
ス	川	林	引	山	川	井	内	田	村	水	山	置	浦	6	瀬	田	城	澤	野	川	村	端	川	田

勝利のスコアボード